

## 教育新聞の「愛知県での歴史」と「活用する良さ」

### 【教育新聞の愛知県での歴史】

- 平成2年 ①都市及び町村教育長協議会長より、県小中学校長会に  
「教育新聞三河支局」の開設を要請  
②三河校長会で「支局開設の承諾」及び「購読者募集を  
郡市校長会でやること」等を申し合わせる
- 平成3年 ①三河支局「購読募集開始」  
②教育現況発信「愛知県版」の創刊 ※県版定期発刊は全国で愛知県のみ
- 平成8年～ 尾張支局開設  
※現在、県版は愛知の義務教育の貴重な資料として「愛知県公文書館」に収蔵！



### 【教育新聞を活用する良さ】



若手教師へ『教師は時として役者でありたい』と説く。それには、多様な情報を収集・選択して、多彩な言語を駆使する才知が必要であり、新聞記事には、そのための直近の現場情報や伝え方の事例が数多くある。また、記事は学校経営や指導における重要な素材そのものであるため『講話』や『通信』への引用・転用が容易である。



### 新聞記事活用！2つの良さ！

#### ① 教育特化の最新情報（**電子版毎日更新！！**紙面版月7回！）で知見が広がる

- ・カテゴリから多様な教育情報を収集（10000件以上の記事が閲覧可能♪）
- ①「速報」：文科省や先進校の最新情報
- ②「深掘り」：注目実践事例
- ③「海外」：世界の注目実践例
- ④「オピニオン」：専門家意見
- ⑤「Edubate」：課題への教員投票
- ⑥「先を生きる」：インタビュー記事
- ⑦「連載」：専門家の講話集
- ⑧「総合」：新聞コラム「鉄筆」
- ⑨「教員採用試験」：対策資料
- ⑩「愛知県版」：過去記事含め掲載

～今の教育の方向や言葉の意味を知っているのは強い～

#### ② 教育情報や価値ある体験談などから教員としての専門性が向上する

- ・専門家の「意見・見解、その解説」記事で教育動向を理解し知見を広げる
- ・現場教師執筆の県版記事は「体験や生の声」からの良き事例として活かすことができる
- ・コラム「鉄筆（全国版）」「こだま（県版）」から教育的視野が広がる

～見方・考え方が広がり、教育活動の作り方やその伝え方に説得力が増す～

### 【新聞記事から作成できる現場価値の高い研修資料】

- ・記事の蓄積・編集で、今必要で使い易い研修資料（教育財産）を作成できる
- 《**電子版の利点**（↓）を活用すれば記事の蓄積・編集はさらに容易に！》

- |                                     |                             |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 利点①記事は <b>コピーペースト</b> できる           | ②コピーした記事に <b>追記</b> ができる    |
| ③電子版では <b>過去記事も掲載</b> される           | ④過去記事が <b>時系列で並び</b> 見やすい   |
| ⑤ <b>検索機能</b> で関連記事探しが簡単            | ⑥記事講読が <b>何時でも何処でも</b> 閲覧可  |
| ⑦最新情報を「 <b>メール速報</b> 」で <b>即</b> 取得 | ⑧登録機器以外 <b>別のパソコンでも</b> 閲覧可 |



「恒学歴」恒(つね)に学んだ知識・技能を積み重ね活かす**教員へのお手伝い**